



# HarmoNe

t

多文化共生型 地域コミュニティ DX プラットフォーム

～生成 AI が実現する「言葉の壁を超えた」暮らし～

# なぜ HarmoNet を作るのか

「国籍・人種・性別に関係なく、誰もが安心して暮らせる街をつくりたい」

## 背景

つくば市は外国人研究者が多く、大規模住宅街や集合住宅に多くの外国人居住者が暮らしている

## 課題認識

管理組合では言語的なコミュニケーション困難が発生。ゴミ出し・防災ルールが伝わらない

## アナログの限界

2026 年が近いのに、回覧板は未だに手運用。スマホで完結できないか?

## 技術の進化

2025 年、生成 AI の性能が飛躍的に向上。1 人でも AI 支援で SaaS 開発が可能に

## つくば市への想い

自然と研究学園都市という構想が大変気に入っている。この街をより快適に便利に

## だから

Harmonet で「言葉の壁」を技術で解決し、多文化共生を実現する

# 解決したい課題



## 言語の壁

外国人居住者に日本語の回覧板・掲示物が伝わらない

ゴミ出しルールの誤解 / 防災訓練の不参加 / 共用施設トラブル



## アナログ運用

回覧板は紙でポスト投函。回らない・届かない・遅い

現役世代は情報取得困難 / 配布に1週間以上 / 既読確認不可



## 役員負担

管理組合役員の業務負担が限界。なり手不足が深刻化

回覧板の印刷配布 / 施設予約の手作業 / 多言語対応の困難

| これらの課題を テクノロジー で解決し、多文化共生 の地域コミュニティを実現する

# HarmoNet とは

多言語対応の「デジタル回覧板」で地域コミュニティを DX

実際の画面イメージ

## 3 言語リアルタイム翻訳

日本語・英語・中国語の自動翻訳

## 3 言語音声読み上げ

高齢者・視覚障害者にも情報を届ける

## AI モデレーション

不適切投稿を自動検出・フィルタリング

## マジックリンク認証

パスワード不要。メールリンクをタップするだけ

## マルチテナント対応

複数の管理組合・自治会を 1 システムで運用

スクリーンショット

後から差し替え

# 技術と開発体制

## 技術スタック

### フロントエンド

**Next.js 16 + React 19**

最新 App Router / Server Components

### バックエンド

**Supabase (PostgreSQL + Auth)**

RLS (Row Level Security) でテナント分離

### AI 連携

**Google Cloud + OpenAI API**

翻訳・TTS・AI モデレーション

### インフラ

**Vercel (Serverless)**

ハードウェア保守不要・自動スケール

## 開発体制

### AI 駆動開発

生成 AI (Claude / GPT-4.5 Class) との協働で、1人でも商用 SaaS レベルの品質を実現

### 開発者プロフィール



**TKD**

IT エンジニア / システムアーキテク

26 年間のシステム開発経験

個人開発でも企業レベルの品質を生成 AI で担保

# 実証計画と展開

PHASE 1 | 2025.12 - 2026.03

## 実証実験

セキュレーシティ研究学園（約 171 戸）で住民利用検証

12 月：管理組合座談会でデモ

PHASE 2 | 2026.04 -

## TX 沿線展開

大規模住宅街・集合住宅へマルチテナント機能で横展開

需要に応じて法人化検討

PHASE 3 | 将来展望

## BtoB 展開

大手ハウスメーカー・マンションデベロッパー向け

OEM 提供・パートナー連携

## ターゲット市場

### TX 沿線エリア

つくば～秋葉原の大規模開発地域

### 大規模住宅街

100 戸以上の分譲住宅地

### 大規模集合住宅

タワーマンション・大規模マンション

### BtoB

ハウスメーカー・デベロッパー

Society 5.0 社会実装トライアル支援事業への申請  
くば市の多文化共生 × 地域 DX の実証モデルを創出

ご支援をお願いいたします